

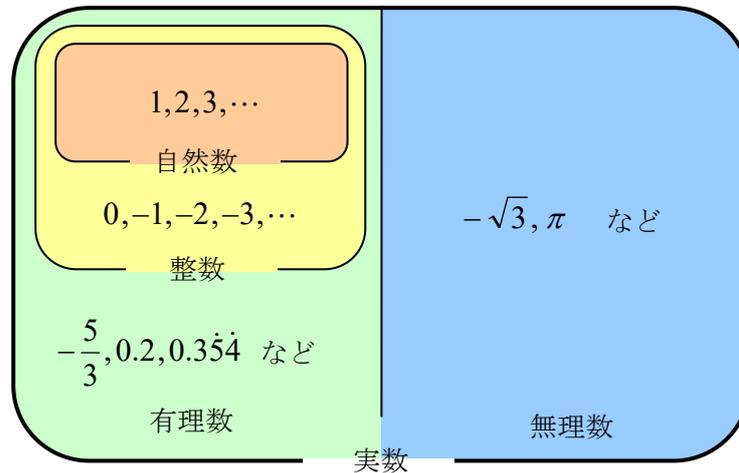
[インデックスに戻る](#)

## 1. 方程式と不等式

### 1-2. 実数

#### 1-2-1. 実数

#### 1-2-1-2. 実数



有限小数や無限小数で表される数と整数とを合わせて、**実数**という。**有理数でない実数を無理数**という。

無理数は循環しない無限小数で表される数である。たとえば、 $\sqrt{2}$  や円周率  $\pi$  は無理数であることが知られている。

加法・減法・乗法・除法をまとめて四則、または、四則演算（四則計算）といい、四則計算の結果を、それぞれ和、差、積、商という。

2つの実数どうしの和・差・積・商は実数である。

2つの有理数どうしの和・差・積・商は有理数である。

2つの整数どうしの和・差・積は整数であるが、商は整数であるとは限らない。

2つの自然数どうしの和・積は整数であるが、差・商は自然数であるとは限らない。

(ただし、ここでの商は分母・割る数が0でない範囲で考えるものとする。)

注

「2つの実数どうしの和は実数である。」ということ「実数は加法について閉じている」ということがある。

[インデックスに戻る](#)